嘗祭遙拜

飛行機研究が

討論の中心

應用力學會議出席の

九大の小野博士語る

特別な 一ニングラードに破されても、 学(流)所式に間に合ふやう鰤京する。

で京城に立寄り考古學研究所の朝鮮教育所の機能を受けてゐる

歐亞連絡列車から

のが欧洲でも盛んであった国である飛行機を本機さしてのも

の少なない。 高級とはいる。 の少なない。 の少なない。 の必なない。 のの必ない。 のの必ない。 のの必ない。 のののでは、 ののでは、 のでは、 。

で職支店長、酸粧組

結する模様であるが、哈府なつてゐる解三日間には調

ついて語る
「銀支店長は浦鑾鮮銀支店問題」、これかにするか、また如何、ハルビン特電十七日髪』、箱崎一、鉄線される、北の結果でな

て削除さる

B

十七日養電通】大蔵省繁第一省職は十六日に於いて陸軍司法献

使のウイデン氏は十七日發電通】ファ

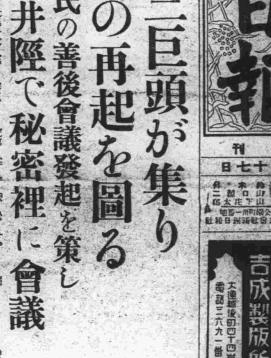
廿四日の閣議に附議

山西軍引き場ぐ

河北省に一兵をもといめず

十六日から撤兵開始

張氏の善後會議發起を策し を圖



なあ」さ話を聞いてあるうちにてははれ、此奴はつんぼだつた

南京事代の建った時の

関に有三匹熊は飛行機の監察を認成し行動をਿ動にしてゐるが、十五日まで米匹職物局に會議しつとび群番は張學良氏が今後如何なる態度を取るかに就て細心の注意を擦ひえが點就策を開発してゐた類治忠氏の好き頭が寒氏の詩に傲棒しつゝあるを現て中央軍の追撃は容易でないご見られてゐるた類治忠氏の好き頭が寒氏の詩に傲棒しつゝあるを現て中央軍の追撃は容易でないご見られてゐるた類治忠氏の好き頭が寒氏の詩に傲棒しつゝあるを現て中央軍の追撃は容易でないご見られてゐるた数後食語を養趣せしめこれを舞つて反勝脚の地位を蒙断にすること、反勝欲軍は山西院西一定軍三氏は第二米匹に會議したる結果、大勢の動化か傾に抗ら不益を今後の既認を堅め先づ級夢良 が曖吓を突然すべしこ の後別歌き南京にさいまり佛支係 の後別歌き南京にさいまり佛支係

由日本に赴き二十二日東京着前任

の音もきこえたであらうが、都 水村滿磯地事の様に左の方だけ 水村満磯地事の様に左の方だけ

なあ」を言って呼

・時の亞細亞局長木村の

外交を民間に難して代

英雄にする

事にもするものである。

様ストーブの御準備が出來から嚴寒が訪づれます、皆

ましたでせうか

交き海軍さは世間か

四名增派

新く差機へられ南京政府は目下殿 は東門委鼠四名な増振するに決定 は東門委鼠四名な増振するに決定 は東門委鼠四名な増振するに決定

欧前局長を監禁

救國基金と稱し私腹を肥す

蔣氏から嚴罰を命令

日運動の巨頭

日露外交上重要視さる

明音を指揮し所贈較國基金さして 歴民より巻き上げ砂膜を肥やした 観は八千萬元に塗するさ言はれ解 観は八千萬元に塗するさ言はれ解 を観度に

は支那紫鯛者は何さ

近く三省協議の新方針によって

露政府と正式折衝

もできない從つてチ

を重れた北洋鑑楽問題館的ループ を有するものこされて居る を重れた北洋鑑楽問題館的ループ を有するものこされて居る 被師モスクワに赴任しロシャ政府 使舵を繋さんさするもので同大使 被師モスクワに赴任しロシャ政府 使舵を繋さんさするもので同大使 で記されている。 奥田新 ル質問題の解決を期も日曜の經濟

哈府委員會心

似絶され

對策講究に來哈中の

佐藤國際支店長語る

調書を送附

支那勞働者で相場は建つ

箱崎鮮銀支店長談

って發見證明された。

大觀小觀

単界だけは健在なれ。

豫想高は百三十萬斤 趣像の緩和から。 失業整済に関する関管論聴る。

天林权 〇〇

州內棉花平年作

では、言ふを使たね。とて緊切なるは、言ふを使たね。 ・ 野路外交の根本方針が今更らし A STATE OF THE STA

りの一つたるを失ばね。 りの一つたるを失ばね。 ・ 世相 来すな考慮一時手敷料の値上は中 な値上も少からの聴航街手敷料の値か ンBの主動が、物理學校教授によ いや、いや外交官にも、凝線理 電話七〇四八番

者からは木村飲市氏、海軍から は野村軍会部大長でして破察者 でしてかく言ふ戦者の三人でで あった。 市氏、その人であったのである ある日、潮上ビル食堂で外事談話會か聞かれ、線近半に南京事 で発表して、外事談

を説明した。

走

燈

い臓をする縁で御

もな難で、木村氏は「ふふん」 を製を言ふだけずった。 変量を言ふだけずった。 変量を言ふだけずった。 な響を言ふだけずった。 を製を言ふだけずった。 を製を言ふだけずった。

合のいとこさには風がさもなので、ちつさも聞えなかつたのである。

な。酸燥から立脈な配に入れたる。酸燥から立脈な配に入れた をに及ばぬさいふ有臓いお言葉

積

ない方の左の取を出したが、き

「軟懸焼突の残物徴かけしから な。第一木村が更細亜局長さし な。第一木村が更細亜局長さし 七八人の批士な連れて「木村な やつゝける」さいふので乗り込っ できょう

平の方に言ふがいい。 平の方に言ふがいい。 で、これから木村埋事にものを 下のきこえないさいふこさは場

毎月一回一日發行

いぶのだなわ」で職したことで 者塗も「木村氏のは外交管耳さ

入院 科 内 科 兒 小 院醫原相



支那研究に

學者派遣

等等等等等等 等

教育三十萬斤の平年作さ職想され一十日から買入な開始するさ本年度州内の機能総数最高は目下、てゐるが滿洲棉花會駐では本月二

丸辰醬油

0 煙

が吹いて参りました、これ 艶の失せた木々の梢に木枯

廣東 主平

金

眞價が世人一般に認められ た、それは「タイハン」 晴らしい勢で賣れ出しまし タイハンストーブは年々素 て來たからです

菱刈軍司令官閱兵

の順序

ことでは空前の肚臓であ いて変パ陽東軍司令官 に左記の順序で撃行され

會發會式 西部商人

絶好の天候に惠れて

女の秧斬り

失敗して捕はる

二十二日春 十八日的

ゆふべ人出の浪速町で

AN SCHIMICAL

秋父夜具上下一組二十圓連鎖街銀座通り

時代式を終り即念施察の一時沙河口公學堂職室の他多數の飛行をもの式都についました。

を に現場へ急待した 同機は突風に 関 に現場へ急待した 同機は突風に 関 来大日夜八時ごろ人の出盛る市内 で大野人があつたが通行人の事に で大野人があつたが通行人の事に で大野人があつたが通行出 で大野人があつたが通行人の事に で大野人があつたが通行人の事に で大野人があったが通行と

同

座布團紅田組八

为

4

Bi

電話二二二三六番

企味一貫五百日己

WILL OF THE WILL O

す

コールドウェル中尉惨死

在中品を奪つたもので最近この極通行中の日本人婦人の挟を場際し

猛烈に撃突した

ウ機は紐育へ

をいけながらいであったと、一般をいけながらいであったと、一般人は は、意中のものであったと、一般人は は、意中のものであったと、一般人は といいまでこのほかに

マニューヨークに向っ ンドン條約批准書祭輪 というが中島機は今朝四時

握り飯を

露披轉移爲

オ

金五

+

セピロ目前金

四

十五

品

揃

(期日十月三十一日迄)

けふ愛川村の

北陸方面に

震

震源地は石川縣 大聖寺町方面か

尚各品共二十五圓より御註文に應じます

ビ金五

金五

五五

金十

五

荷陳列致して居りますから是非一度御來店を御願ひ致します願申上ます。 就ては御婦人方御召物ショール其他毛皮各種豐富に着内に於て毛皮類の廉價販賣を致しますから何卒倍舊の御引立 切に御引立を蒙りまして誠に難有存じます 尚本年は獨立にて左記日吉商店愈滿洲の冬が近附毛皮のシーズンが來ました昨年は永記洋行にて御愈滿洲の冬が近附毛皮のシーズンが來ました昨年は永記洋行にて御 大連市浪速町四丁目(日吉商店內)

電話四八三九番

尚

ホネツギ

圓 (時價六十圓) 圓(時價七十五圓) 圓(時價七十五圓) 圓(時價七十圓) 圓(時價二十二圓) ルビ滿天橋盤常 五三九三種。宴金正可岩愛元

検教機田中傑吉氏は純正化。ここに氣づきビタミンBの性質に「こになつた、田中教機は臨る繁決に究めてゐる際、明常「ンBの性質ご非常によく似てゐる」でその研究結果を講演申上げ 紅烈な拂曉戦を最後に ロンサンであるここを證明し學界 明さる 中件吉氏により 主體

秋酣の滿洲に展開の第十六師團 候動演習閉幕近づく **万列式舉行** 以關東軍司全軍の関兵が行はれる(長春電話) 英艦司令長官

全部壁の整列を終り、正午から変 高田氏の案内にて脱職良學をなてに指定場所に集合 に指定場所に集合 に指定場所に集合 に指定場所に集合 の印献車により旅艇に向った、なに指定場所に集合 の印献車により旅艇に向った、な 可愛い聲援に

ル生の活躍 けふの大連獎學會員競技

益々悪化する

人場券騷

から

意報したので捜査験は直。一時四十八分篙地についた「戦家慢死せるを定期検空」 数電池』ウッドリング機は、ニーゲンルツクアウト村 シ カ コ 著者 『シカゴ

リング機は今朝十六日

早大生暴行の限りを盡す 背後に左翼學生か

たた異學生が陰謀的策

軍條約放送

機の試験

生花諸流聯合

けムの催物一

八出で賑つた

に移った、可愛

質職侵權なんで

数日の中に米國西海岸から 假放送をうけて

*機械では、二年版のでは、一

現代支那の尖端

女性

起ってゐる。

のこと

に郭風鳴さいふ一個と出のうちで特別大書

●…かやうにして民衆の糾弾しる。 ・・かやうにして民衆の糾弾しる。 ・・かやうにして民衆の糾弾しる。 ・・かやうにして民衆の糾弾しる。 ・・かやうにして民衆の糾弾しる。 ・・かやうにして民衆の糾弾しる。

職及除し其他特典多々 | 込みれる。 | 以外市場の網工學士 | 古脚的本本 | 以外市場の網工學士 | 古脚的本本 | 以外市場の網工學士 | 大學の網工學・工作開始本 模範自動車講義錄 公認

學校出版部 大男邦廣儀永々病氣の處養生不相叶本日本男邦廣儀永々病氣の處養生不相叶本日連代報告仕候 **艦吉** 之太吉夫

晝夜

地坊生花大會 開東州橋會大連本部創立壹周年記念の為め 生花大會。開催す (一般縦覽敷迎) 場 所 大殿場内殿校聯盟 場 所 大殿場内殿校聯盟 正直洋行

各地行一般荷物、引越 を地行一般荷物、引越 を地行一般荷物、引越 貨物自動車 ① 海陸連送 古市運送店

撮影

眞

中古品画

オートバイ

生側の

の職に立つて(情報に発生を)は十六日を高校野球部長、小島標 は十六日を高校野球部長、小島標 は十六日を高校野球部長、小島標

一、今後入場券の處置から手を引 任せ學生にも渡す

學校側で拒絶

如向 お安 0

< 生産

五日 間 産地 出來ます か

大連市イワキー 電話六二九二

*井試錐」事座器 電六五四四番

「あいれて、要木鍼太郎さまでご審然で質り出しの……」

の隣へピッタリミ連ひ詰められ、 一番の関へピッタリミ連ひ詰められ、 一番の関へピッタリミ連ひ詰められ、 一番の関
はたえて後に縮んで行く一葉の身に、 一部二寸ご腳寄りに、 日本では「瞬の間」

製和大

各

その霹雳ひでござんす」

できっか?」 できまな は思ってもたい 変がよ 一様に、 窓敷に 繋が射した でしまって一節縄では 贈者の意に後 かまいさは思ってあた。こ、まで かまいさは思ってあた。こ、まで

こりまします。これ程までに想ふて へ連れ出して、百萬遍を繰った。 後ら飛蟹の入らない海 一葉の概慕に否まれ

殿さまにも似合ひのないここでは、お殿々の 郡には心に二世と契つた おんめの 郡には心に二世と契つた ある花を手がらうさは、お腰々の ある はでござんす。 並 も、そちに身も強も打ち込んで居った。を指者の意に從はせやうさ致すの が出る、無理か 二佐太夫は とかと演藝

子寶二番

キューニー

名花メリー・アスター脚主演: 一般のサーカス 脚のサーカス 脚のサーカス 脚部でる人情味に溢るゝばかりの ユーモラスを癌ったサーカス物語 発 階上 青川 十拾銭 金 階下 青 風 の割引です 破脳の割引です 破脳の割引です 腦

祝

遼東ホテル開業

◆日の映画見物は是非常幾座へ・ ルバン チ 氏 公 演● ルバン チ 氏 公 演● なる 本邦唯一の精良品

近づく
この大作公開念々
に
一
に
で
の
大作公開念々

りをは後へごたりで腰をついた。 ・ すいさ無の身勝さ解かに、補下を くどり助け、必死の腰部りに髪の ・ はないでは、一葉の肩へ発展みさ見えた瞬間。

で「おった」というない。

で、アラス) で、及川道子主演

学瓶

夜…六 時中 一五 日 公開

(89)

値段は一部ではなく 全面品にわたり品質はっことごとく」優良の一面して

空前の原絲安原料安の関係で

の空前の大守値に取り入れた新品

全く驚くほどの大麻賣でこの円精このたる

作品の粹を店内に網路後して皆様の

斯くして良品廉僧の徹底も期し得る語であります

御鑑賞を願いたいと存じます

の眼科薬!!

日九十自 日六廿至月

店

ŧ 8

今こそ…絶好の御買物時! ・一品が、呼味し

三割以上五 御一體見下 瞎 さい

第二、弊店#昨年の品は「品も手持ちぶく新安値品のみ故 第二、否告時にとして常に満利田韓に重きを置く故 京三、殊は戦性店、獨自の特長としては毎月回宝として 産地に出張し直接に仕入れ中間口銭を省き 産地に出張し直接に仕入れ中間口銭を省き 時季の最茶品を仕入れる当

浪速

してお前が二世を繋つた夫と云

ざんせいか?」

るからちやし

歌舞伎座に 女萬歲

大氣魔るよく嫁野を脚で行かうさい 大氣魔るよく嫁野を脚で行かうさい 大氣魔るよく嫁野を見て一座しだ 大人様で鹽からい舞遊を告める でからこさに確定した。一座した 大人様で鹽からい舞遊を告める であるよく嫁野を見て巡へられ前 であるよく嫁野を見て巡へられ前 初

皮軟梅毒 清 病

家大門專科眼

山中 崔之氏 人氏 电 龍 美氏

醫中野

マヨネーズ

浪曲花形米若沙河口旅順に 行秋晴に 御家庭の御食膳にも

80

電話四七一三〇大連市伊勢町角 でも 御用命下さい ジャバン・ツーリスト・ビュロージャバン・ツーリスト・ビュロー

に出演するこさになった にサクセレダタ

皮膚の

コドゼの

保】

護劑

▲番外熊坂

原▲熊坂 ・日本舞踊光の光幅者

て何さしましやう?」

意外な一葉の顔を見下し

理科西蘭佛

21年・フェー



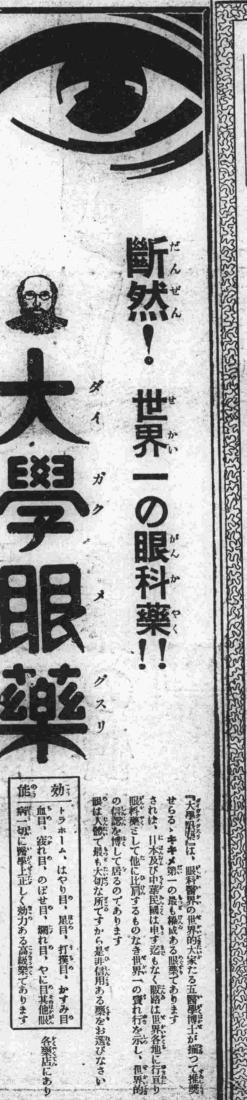


川児科 人科 科 院醫塘高

赤チャン向きの石織ですお肌を保護して目にしまり、一切疾品シッカロール石織は



然るにムシ歯の細菌は睡眠中に於て特に大活動を宿してゐるものでございます。 ムシ歯はあらゆる病氣の原因たる危険なる細菌 をするものですから、 香味料の渾然融合したる世界第一の製産調として、嚴選されたる原料と最優秀の 三十有餘年の經驗と洗煉到達の技術を基 額を誇る ライオン 図暦 で清掃するの 一番確な方法でございます。 씞 磨 る前に 之を防ぐには 本鋪 小 東京•大阪•名古屋



トラホーム、はやり目、尾目、

館の多き場合、眠の痛む場合等に先づ『大學洗服薬』で服を洗つて痛みを鎮め、眼の抵抗力を増し、真に眼を美しくする作用あり、『 るる収斂防傷殺菌新薬ノイボルミチンを主薬さしたるもので、 一病一切に隆學上正しく効力ある高級祭であります 2、大學眼樂」を點せは、著るしく眼病の治癒を早める効があり 血目、疲れ目、のぼせ目、爛れ目、やに目其他眼 學光眼樂は、學界に於て硼酸より遙かに强力なりを認めら 顕め、限の抵抗力を増し、真に服を美した近代的の洗脱劑であります。 えて服か

之で眼を洗へは、眼を消毒

では、日本及び中華民國は电す迄もなく版路は世界各地に行真りされば、日本及び中華民國は电す迄もなく版路は世界各地に行真りされば、日本及び中華民國は电す迄もなく版路は世界各地に行真りの信認を博して居るのであります。
「という。」には、版科響にして他に比肩するものなき世界一の質れ行を示し、世界的版料響にして他に比肩するものなき世界一の質れ行を示し、世界的の信認を博して居るのであります。



究にと

配慮を此一箇の石

験が

12

注:

賞

讃湧き不斷

の信用

を辱うす。

の價 質。

摩を 僅提ま ひ 申か供す

此 ◇ ◇ 此 蘇 ◇ ◇ 夏 優 ◇ ◇ 質

化とに努力して、

層等

0

鵍

成

を

期。

す。

用;

御:

愛問

K

よる

大热

量常

生

產意

0

結

果

感沈

又意意。

更

K

研沈

究

と合語

店商屋見丸〇 京東

ます。御期待下さい! 大日本雄辯會 一面白くなり

語線各地の御用会

國

際





全集 集

む なければならね。 を なる執行等に関し脈独するの母院・ を なる執行等に関し脈独するの分な を なる執行等に関し脈独するの分な なる執行等に関し脈独するの分な なる執行等に関し脈独するの分な なる執行等に関し脈独するの分な なる執行等に関し脈独するの分な なる執行等に関し脈独するの分な

特例とし

生産公信の豪行を要求することの の 共業救衛事業と 野説して種々の の 共業救衛事業と 野説して種々の

各省ごの政治的交渉を重ねて

慎重な態度で講究

て翻紋の大概さしては

を含は難つて生産事業公債が間接 のかならず既果、金融界への影響ののかならず既果、金融のでは生産の養行を主 のかならず既果、金融界への影響のし、延いて閣内総綱の関れある のかならず既果、金融界への影響が も恐るべきものがあるこの観響が も恐るべきものがあるこの観響が もなるできるのがあるこの観響が もなると

大蔵省より提示さるべき節約案の内容が陸軍のみに高率を張るものである場合その差額は一覧約のために國防力の低下を招來するが如き事は絕對に承認せぬ事

に大體意見の一致を見た。しかして特によつて鬱紡麟殿と得る最大騰度は千三百四十三萬餘圓程度な一、經常部及び臨時部においても能ふ限り節約する事

の結果。『東京十七日發電通』明年度職算職成に繋する既定総費節約に関し陸軍ではしばく、省議を闘き協議の結果

ある、然心今日直に失業教膚事業

て如何なる手腕を搬ふやなざは明と発音監局が果して解後するや否。年度影覧過度の配に違して果しるさ言はれてゐると発音監局が果して解後するや否。年度影覧過度の範疇さいふ大問題

配當を維持せん

下牛期資産狀況から推して

決算難には逢着せぬ

非募債主義の

放棄でな

失業公債を發行しても

(版內市)

三百四十三萬餘圓程度

歌會に對し身代金冊萬元を二週間 に放て去る五日米人電歌師を人覧。 総型の変態なる影響もあり生命の に放て去る五日米人電歌師を人覧。 総型の変態なる影響もあり生命の のである。 のでる。 のである。 のでる。 のである。 のである。 のである。 のでる。 ので。 のでる。 ので

て特に用意されてるた小整響快の一十四分離陸ニューヨークに向ったり乗って來た途緊慢を乗り捨て縁 分當地着燃料神給のうへ同三時五、少か中尉は當地でヴィクトリアよ 御地継書等輪機は午後三時四十四上シカゴ十六日登電通 カッドリ 【クリーヴランド十六日登電通】

隊、第一小學校、旅順公學堂生徒

他の諸學生生徒は西道を登り車

東道な下

米宣教師を

たからである

我御批准書

一氏に操縦せしめ午後祭時五分出 時神き飛行士ジエームス、パーカ

空輸機

残した、なほ常一の場合を成りシ

共産軍が人質に

身代金卅萬元を要求

國防力低下を招來するが如き事

絕對に承認

日滿聯絡會議

(二) 西

社

說

第金億の量行に就いては去る十四 | 根職起の発走により海口標型も井 | ものさして内閣するに至る模様で、東京特電十七日襲 | 朱翠焼烤事 | 日の閣議以来賞田常緑たる安達内 | 上蔵根も結膜その養行を除儀ない

賢所大前に新穀を

天皇陛下お供へ

南庭で伊勢神宮御遙拜の後

御儀滯りなく御終了

激釈禮し皇族殿下御祀め奚殆鑑覧の釈禮あつて陛下入御歌殿なる御儀は同十一時勤ぎ滯りなく懲釈称談を大御饌さして賢所に供御の御儀を総らせられた、次いで皇后陛下御代釈恬室懸侍委懿兆、南庭にて先づ伊勢神宮を御鑑釈遊ぼされ、ついて芸事を献ぜられ御皆女を奏せられて御『東京十七日發電通』天皇陛下には十七日午前十時ぞ皇族殿下交武戰飛翔のうちに賢所に御『東京十七日發電通』天皇陛下には十七日午前十時ぞ皇族殿下交武戰飛翔のうちに賢所に御

一般の在るさころを断んで影響さし 寒するこさは出来ないが、其の精

く滿銀附獻地の一般住民が斯の建 もて困難な事でないさ思ふ、恐ら

るものでないで信ずる。配も他愛。

する者の名称である。 である。事式人間が孤立して罷りいて儲する。耐も松敷 に野に陸遊して孤立の出版を設ついて儲する。耐も松敷 に野に陸遊して孤立の出版を設ついて儲する。耐も松敷 に野に陸遊して孤立の出版を設つ 株な行為さして見働されてゐるの 株な行為さして見働されてゐるの 株な行為さして見働されてゐるの ないである。事式人間が孤立して罷り

する者の名称である。 極利——一元來公民さは

ないふこさは、酸合假さ言ふて見 しても不自然さしか思へない。人性 であっちに社會解性帳のあるこさは であっちに社會解性帳のあるこさは ではない。人性

理解して利用せんさする時、滿蛾

共の精融と効用さか

ないである。述に我等が考察しない。 をさである。だも古へより世を飾ち をさである。だも古へより世を飾ち たが孤立的でなく社會的であるこ とである。だも古へより世を飾ち 人を避け、恰も微様を妨む野鴨の

嚴かな國葬

譚延闓氏の

サニ日 に執行 を順的致山の秋季無は来る二十 三日午前十時より解帯練前におい で執行されるが、常日祭興職房左 はできれるが、常日祭興職房左

【南京十七日發電道】國民政府前一

◇午前十時祭典開始▲一同着席

恙なく終る

法權視察終了をまち

審議機關を設置

金州新澤庵賣出

司法權統一や人事刷新の研究

秦天 根 岸 卯 太 郎

な甲あげた
を申あげた

公民教育の急務 3

ける宮城御發 關西に行幸

皇后陛下御懷姙の 御祝詞を言上す

サ七日午後艦須賀に御歸港直に選幸遊ばされる御縁定であるさ承はる 海軍兵學校に行幸、廿五日再び務島に薬御、神戸にならせられて廿六日大觀艦式を御親閱遊げされ、 廿九日より四日間晝夜をわかたで御軍務をみそなはせられ、廿四日軍艦羽黒に御移薬遊げされば田島

海軍大演習御統裁の爲

軍艦務島に召され正午御出港南東京縣御費、権須賀軍港から御東京縣御費、権須賀軍港から御 は本年度海軍特別大蔵智御総裁



の資格で参列する等である

旅順白玉山

秋季祭典

歴史のなどはでる「睡」なるものからにいない。 歴史のおどはその最も などはその最も

解さして支那にはい

された、右は幣原外相の部内空氣刷新の第一歩ご見られてゐる【寫真は拿內するグレマンも到着したので十五日午後一時半宮中に於て濱口首相侍立の上特命全権がレマンも到着したので十五日午後一時半宮中に於て濱口首相侍立の上特命全権・現任式に貼む廣田新駐露大使 田中ロシア・

間島各地の不安

盆々へ

のる

一種 生生 生態 では、 一般 大変 しい は 一般 では、 一般 で

鮮人共産黨の跋扈甚だしく

朝鮮人民會憂慮さる

入使の親任式が撃行

田中ロシア大使辭任のため後任 『七平特 9十五日聲』張學成、蔣代帝國氏はフランスに其他蘇鼠 山脈氏下野鵬告の通電を養すさ、汪赫爾氏はフランスに其他蘇鼠 の大部は大連避職するさ

張蔣兩氏から通電

財政計畫に基さ 大局的說明 で蔵相 馮閻兩氏の下野勸告を

財政難で見合せ

原東十七日養電通 | 西殿寺公は の後でもあり称に老医の事さて近 の後でもあり称に老医の事さて近 の後でもあり称に老医の事さて近 でできな求めてあるが、今春大點 は十七日午前九時中寒寒、公を見

その他は大連避難 監地費目支配民多数の出地へを受配・機関の大田の一代は午後四時三十分上面より、「南京十六日養電通」 飛井政務大 け領事館に入つた 水井次官南京着

生力生化大會 関東州橋 生力生が出来る。

汪精衞氏は佛蘭西へ亡命し

ばいかる丸船客『門司

式トツ 也 7 大阪市北區茶屋町(大阪驛東北) 山岡豪動機工作所 (製造直卸) (カタログ進星) 各馬力在庫登寫 撰自 別動

大股縣 失過登海 命

流動精米

農林省

たるも 0 必ず勝つ

優れ

社銀行敷盤等は臨時体業すると

園公風邪の氣味

地でなる。 地でなる。 地でなる。 地でなる。 かり作ち、唯一の成果が極い、共のでの成果のの成果ができ、 ででする。 でいませい。 はいませい。 はいましい。 はいませい。 はいませい。 はいませい。 はいませい。 はいましい。 リウマチス 經痛

難病が續々数はる

一年町派出所の第一區中線所にて

BさA俱樂部さの差二百米名 順二中郭これに續き殿りの土 正山を登りつめること 部水谷トツアを切旅順賞繁河野の 部水谷トツアを切旅順賞繁河野の

大二中、関東戦係行もてトラック六分遅れて旅順二中A組到着し、

中を扱いて三着さなり、満電を殿に現はれ関東鵬積ゴール前で大二

▲三着大凍遞信俱樂部(志水、松 本、大塚、粉掛、中本)二時間 九分三十一秒四 九分三十一秒四

冬ごも

りを控

姓銘仙の全盛時代

不景氣を消し飛ばす吳服屋さん

壯んな商人の武者ぶ

9

しまつたほごだ

---(B)-

飛ば近野窓ご鎔雌に目先を要へて 年総和ばかりの産地さいはれた足 年総和ばかりの産地さいはれた足 中勢峰、秩父、足科、八王寺、構

を示す事された。 一週に三回に

はまさに動時代修進をいっては、まさに動時代修進を以て管施されて管施されて管施されて管施されて管施された。

山洋行

PVA.A

今こそ絶好の御買物時……

お待ち兼の

福箱發賣

二尺掛

出所前――松樹山間の急坂に所作者破斃所前に向ふ、十年

位に落ち関東殿宮崎、遮信松本

拍手裡に入る



聴會を開催した大連一中學友會風景 (上)神警祭の佳き日廟別辯論大會並に生徒作品展 祝賀會 (下)きのふ盛大にあげた南山寮の開寮十周年記念

雑観 全市の市民が暴って 能と物さして先づ消監、應援に は物さして先づ消監、應援に を表示してかへる

が各選手が

ない▲本年初めて出

かられば多い方で 一人の智置人か 一个は僅か三、四 でも構って自 一家、さいつて自 一家、さいつて自

九谷燒商

B

はれてゐる

本天大學堂薬店

大連唯一の港橋

窯元全滅

の康健 ルマボオ

震被害甚大 北陸方面の地

◆九着師範學堂B組二時間十五分 八秒八 本十着師範學堂O組二時間二十分 二十六秒

▲十二着番外師範附屬二時間二十二 分二十六秒

のリレー、決して無意義なお祭のものにして欲しい、聡誠我等

は中二〇三高地を歩いてかへる ★二十一チームさいふ大多数の チーム、現在記載されて居る機の ボが出来得れば是非さも全議的

秋晴 **覃駄天目覺** 觀衆熱狂せる旅順戦跡リレー 7

長官盃大連為俱樂部獲得

到着順位 實行委員をあげ 四項を要求 學生聯合委員會協議の結果

早大の入場券騒ぎ

地の不景氣が生んだ失業者が最

始する事に決定し、 を記述というエート職に とるさソウエート職に を記述という。

犯罪影 和

▲六着旅順一中B組二時間十三分三十 | ないまはしい世相を描き出してる | ないまはしい世相を描き出してる | おりな此覧、これは不思語・監総 | おりな此覧、これは不思語・監総 吹きつけて失業、就職職、生活苦、不況の嵐が社會のあらゆる方面に 物物、萬州、窓場の谷郷まで 対からべき客の殺人、強盗の総伐 滅切り後を絶ってこ

▲四着旅順二中B組二時間五分四四秒四 四秒四 一工券回

順一中 A組 (福永、米岡

係の窓口から最近の寝実候向をス してある、試みに大連製品法 を基してある、試みに大連製品法

に探裂した器益、空集機のも國然の二人総しがあつて以来心腥い事の二人総しがあつて以来心腥い事の二人総しがあつて以来心腥い事がある。

である十分りっているというない時に比っていると十分りっているというではいいのののながはないであい時に比っているというないは、 一性の盗難事代もないここがありべるこ十分の一だ、日によつては 苦笑を 禁じ得ないこと 連絡飛行を開発した情報と

航空路開設

ヤ横斷の

ヤが關係機關に訓令

ーベル欠仲の泰平ぶ 國勢調査で驅逐された不良徒輩

小景氣時代の奇

古いまでは、またとうでは、 をいますが、大部分を占めてゐる をいまでは、またとうであるである。 では、なが、大部分を占めてゐる。 では、なが他の 近多數大連に流れ込み社會館、智 大意はんがため儲み扱いた揚句雅。 大意はんがため儲み扱いた揚句雅。 大意味事性もまた繊軟だ、金が低の ではながため儲み扱いた揚句雅。

毎 よるのだこ古老那事は語ってゐるから 風歌調査のため全市のすみずかにまで人物調査の手が名話き、から風歌調査の手が名話き、

元族の下

| 大山津の惨状 『金澤十七日後電通』片山津温泉地は地盤

んさ憂慮されてゐる

群郷知り離さも撮黙根常載大なら 山中、山代が配も電信電話へ通じ 山東、山代が配も電信電話へ通じ

記 洋行

無天

比断のの

室内の装飾も美しく出來ました。 と非一度御試食下さい と非一度御試食下さい を表すって加ばる寒さに海のお装 港橋食堂

滿 聯鴻洲

名物 茶めし 始めました

の 資機は砲鉄 る限に丸金 (屋野英倫定) 地番七回丁一連伸南区中市海橋 (内域の脚址時間) 店配銃丸金輪 (職組村西 主志) 土

24

江津常萩中根住川江津廣內

大蔵盃は紫組

7

昨日の満鐵色別庭球戦

長阿林三

る陳脱五時、成綴左張味を見せ、本年

永門 中根住川常野 廣歌 優津 中根 大工 安大 江脇 島本 田上 松添瀬原 本田 島本 石藤 籐高

津仲川菊伊大長阿敍

8 白本場なら 赤味噌 (機味噌 で 機味噌 地名 産 つイエは

午前八時より正午迄(日に三百個限り

Ξ

圓

三圓

受吟會同人主催の愛吟會第二回智愛吟會第二回智

中年 更交シーズンを控へての大質出し 年より安くなつてゐるんだからス 津続みに生活は向上して本年に は十月上旬に終へて見版所を入け、 1 のままの 1 でもモスの他人れたくが、 1 のの 1 のままが 1 になる 1 に変して 1 になる 1 にな

(三)

接戦し、順機の人々競技

旅二中、大二中、関東職の

はないはでつこが、ですが、大きなといいがお客されたけってもの異なないというないには中年の四割方も質にだってありますも人が不景氣だからさいにですからつい然得で丸りを動客にだってありますも人が不景氣だからさいには中年の四割方も質にだってありますも人が、安れば未だ!く質れば未だ!く質れば未だ!く質ればまだ。 市内某臭版屋主人の氣媚だ

しのである

昨今これ等の観行は中の方がなきお歌り人が を行って大連は横民地の行がなきお歌り人が を行って大連ではもつころさは遠の流石大 を行って大連ではもつでがなきお歌り人が を行って大連ではもつさ高級の標準での大連がなり長が本年十四、五個より安くはなかった。 国、また十五個より安くはなかだった。 の観行は中である。 の観行は中である。 の観行はなかった。 のである。 のでである。 のである。 のでる。 のである。 ので。 のである。 のである。 のである。 のである。 のである。 のである。 のである。 のである。 のでる。 のである。 のである。 のである。 のである。 のでる。 ので。 のでる。 のでる。 のでる。 のでる。 のでる。 ので 地交性の股製を整察に派出がみに、 端めたのだから不耐熱の除波が大 端めたのだから不耐熱の除波が大

勝す、閉門同三時五分 総田剛氏、よりがと にてレフェリー金川氏、 を開発した。 にてレフェリー金川氏、 にていてエリー金川氏、 大商ラグピー

焼されたが四十野家に震田帰氏、滿蟻のキツ

きのふ大連港

長久丸衝突

財金で十八日午後二時より同町 対離関にて第六回敬老會を催ずが 日の出町、山手町を中心に六十歳 以上の老人六十六名へ内男二十二 名)を招き童謠舞踊、日本舞踊、 手品等老人達を樂さませる多くさ 人の餘興があるさ

歐亞愈よ距離短縮 川大天野木澤小前中田高深內小金 清田(ゴール成る)さトライ、廿 へばる) 廿八分、清田廿九分、 ル成る) 廿八分、清田廿九分、 ル成る) 廿八分、清田廿九分、 香椎丸に

第三回

品

づれる 品質本位優良品

昨年に比べて半値以下の大安値

無殘六名 澁谷の放火

四時四十分ごろ市外遊谷町公會堂

皆様の 1 1 電監五五七番正直洋行

にんしん技度
乳もみ其他製稿手足の痛む御方様
は御來堂下さい
ハリ灸マッサージあんぶく
ハリ灸マッサージあんぶく 辨天堂主風呂崎 東京寫具學校機

世代の病に苦しまれる方、平 大学性の病に苦しまれる方、平 大学の粉末 大学の粉末 大学の粉末 報次第贈呈致します

小松家鄉總本店

の霊 む志の

Щ

小倉厚司

界各國酒類 食 大連大山道 000

物

對抗蹴球試合

殿山朝社の純散祭選邦式は十七日

神嘗祭遙拜式

にて殲撃の搬下を要する4のは高 は膨脹を許さずピストルは立姿器 は膨胀を許さずピストルは立姿器 は

逐河屈曲點

D

工程局の事務で

なって屋たが終れる は上流さ下流に分れ事 が解析を上流さ下流に分れ事 を関係の事務所を上流。

ないないないですがして、 だいないないないないないないないないないないでは、 だんしく き歌じてき はれきうだ。そもて 無難を帯木に はれきうだ。そもて 無嫌を 着ってしま

「いや、もうかしこうにゐませう」

女……」

子

竞 甚子 宝 士博學 医 - 六六七電◆八七連西連大

金

なさ、穏難は跳は下云つて了つたさ、稀難は跳は下云つて了った。 でおや、壁な蛇が楽たもんだ」

一人は、それから個本かのピー

「あれか、蛇奴像の月枝つてのは

称郷は、潜水さいふ

戦に上つた

新電車にて申込み會或百餘名が大 新電車にて申込み會或百餘名が大 新電車にて申込み會或百餘名が大 新電車にで申込み會或百餘名が大

能山麓育協會山岳部芸儒の千山様

千山探勝會

既は陸衛軍縣校、 馬鹿は慶常軍下 姚を許さす射馬は地既に高等、 地が存志、學生生後、これを許さす射馬は地既に高等、 世界を持たる。

天面城に 八面城に

一同神神・臓の出品受付あり、出降ら一般方式の出品受付あり、出降

刀劍會の崇劍祭

哈

名刀多敷を陳列して

吉林管內人口

民會公會堂にて擧行

する態定の下に十五日夜地遊し南軍の淮

十八日から師團演 開部門會を開き上場問題に転する明があり十八日更に融業、産業の しての大多

なの筋へ届け出た なの筋へ届け出た での筋へ届け出た

るや後退する北軍を追勝附近に

撃を續けた弦に於

おっている。 は、一下であるのかのでは、一下であるのかのでは、一下であるのが、これのであるのでは、一切のでは、一切のでは、一切のでは、一下であるのでは、一下であるのでは、一下であるのでは、一下であるのでは、一下である。 事になれば又候問題が激起するさ ・は全機武出し不息の食館者は複 には全機武出し不息の食館者は複 のが上々の策ちも で倉員の職种電影を

安田國所感寺の都会で近日歸國立決四ケ年率地のよい城標であったがの本の作職岳田恋幹師は駐在 定十九日午後五時から各関係方的を多数寺房に搭符組業を饗應する

十月一日全國能に野代した國際調 をの結果吉林總領事館警察製管内 日のみを繋げるこ次の知くである 地人口 八八九人 安 四六四 四人間に当た際地中であるが共人 の人間に当た際地中であるが共人 國勢調査結果 決定し午後四時間會した。 会に終て取扱の性話する事に臨い 会に終て取扱の性話する事に臨い 会に終て取扱の性話する事に臨い を持つる事に臨い を持つる。 をはなる。 をなる。 をな。 をなる。 をな。

能野職院場場職會は残る二十五日午 施工百米(ヒストルはご解三十米) 能工百米(ヒストルはご解三十米) 能工百米(ヒストルはご解三十米) 能工百米(ヒストルはご解三十米) 能工百米(ヒストルはご解三十米) にて常田南天の際は胸上める管、 で、地が存志、學些生徒のと、 を発言さす射毛は電配に高等、実 を表示したが正子終了の歌志。 衛戍射擊會 廿五日に開催 第三九號馭者王長號(TE) 感心な馬車夫 人二名の戦闘

全部には異版なき冒養見したが、全部には異版なを破り沈密し乗出 ★壽連中三日配 さいふ吹流 の間昭和園で この間昭和園で 妙ない されたチャッさい 會は例の芸物の

で「カフェーの女」 ・糖源を散紀で感気が強つ ・糖源を散紀する ▲ 島 ハラシの繰り

かってるんだから」

…を笑った。 和雌も高く祭 11 25 25

は、美そのもの、表現のやうな気

原教の婦人順先諸症 原 法 施行 (男女生研究一、二名採用) と 後 復 期 (男女生研究一、二名採用)

洋紙」式吉田洋行

1000回

Elect.

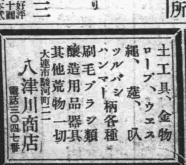
Ш 平面

油球

語かる副業 西洋 松 本の経験を両洋器前は遮然小鞭等を利用して継でもれる探験がは、そうでした臓で散撃ります。 東洋農園













東京市神田陽岩本町十番地東京農柴園家畜部製の毛皮高價買入れ相場の御問合せを顕みます製造化生れた仔鼬で返済方法ある希望者申込規則送る

本願寺欧田恋祭神近く際國に付

圍碁會

分來月二日頃に職艦の運びになら

修養團

講習會

梅。明

ô

00

THE OWNER OF THE PERSON OF THE

本京において日支観器に努力もつれ京において日支観器に関する座談舎を開催した を機会が配の有志者と會合日支観 を提供を明したは今帳流鏡機談と を機会が配の有志者と會合日支観 を関する座談舎を開催した

ので電施する事でなり はより中止の縁近なり を後より百三十名の単

融原理事代の第二回公知は十六

大きない。 一変の職名には市投資を ではから関がれる。 ではかいで終る女郎には総監人 ではかいで終る女郎には総監人 ではかいである女郎には総監人 ではかいである女郎には総監人 ではないである女郎には総監人 東京競人社同人さして日館殿和事に成て見童に職職したが今十八日は小學校。 は、中華学院には、大児童の学のには、大児童の学のに、大児童の学のに、大児童の学 を暴器した学の販売は選走した 職家の各人が景見成火中の販二名 販売の各人が景見成火中の販二名 辯論大會延期

> 有力な馬賊團 白旗堡附近に

れつち

「やあいいと機嫌だいもう一杯やなって来ましたよ」

こを出た。

「潜水さん!他だか人生が愉快にここはなかつたのだから。

さ、二人は偲ぶやうにして、

だかがら

「和雄君!何を見てゐるんだれ…

013

八六

一木真一件木真一件

「さては、君の幻に撒いてゐる彼のなものな噛み変してゐた。 なものな噛み変してゐた。 なものな噛み変してゐた。

略してでも。この

も、この感情を大成させ

やうかさ思ってゐるんです。よろ

のやうに心が雕った。のやうに心が雕った。

て窓に延斯の冒通知に接らたが多。を出鹹せらめたさであった満洲智科大學総論部選手。 存せる記念糖に接のであった満洲智科大學総論部選手。 存せる記念糖に接続において階酸の響 土地料と電話料 引下げ方を請願 中三日午後六時では 「単版者用、長続百学統三十版 が近に駿平縣方面より頭目紅樂 が近に駿平縣方面より頭目紅樂 がある。 大陸はこれが時代の含め多数の兵行せる記憶鞭に接した八郎城公安

各機關代表者の決

二十餘名、 ースセンスが…

女にでも似てゐるウエートレスで「さては、君の幻に描いてゐる彼 僕の鋭い

「いや、きう機先を載されるさ、 「その意義々々。大いにやちうって飲みほじた。 ビールを一日で 祭は、あらゆる美の萬難録だ。それまですが……」 なものはないよ。藝術家の撒く世いですが……」 の中に生活をしてゆくなんて、ざつと飲みほじた。 君の心を何でも のでは、から云ふ青木の窪んだ眼底で光がら云ふ青木の窪んだ眼底で光が 和郷の手を握った。

行商員大募集 東京電氣療法研究

色素

たでであみ及いさ返網ある、高谷の用でが力機大・変換直線入七川 用でが力機大・変換直線入七川 用でが力機大・変換直線入七川 用でが力機大・変換直線入七川 が上になるの形がある、高谷の 屋 金簡

阿弗·兒幼·兒男 院醫井幅 智力五八四語電

安東を養し級中縣に赴く途中、十 据豪の支那歌かったのと なまるからさい であつさり片門けた へそれに弱かへ五花。 でその武術動作ので、 いはせた▲腹は「紅癬質をの鏡法は水質 間の急標古で「全様

▲瓢亭の松吉は愈が悪かったのはダ

人名を襲ふ

に一座離ったここがあったよ」 この強のパアーにゐるよ」。 「おんなどない、ごこか こ、青木が揺差した。

主人に重傷を

貢はす

はた さう 一様は 心に 立つてみた。 こう 一様は 心に 立つてみた。 こ、その時、 急に ごやく さ 四 が、 何かわけの分らないやうな眼が、 何かわけの分らないやうな眼が、 一様が しゅうながら さんこと がする

歌マッサージ院 密話二一六七〇番

1

働くこさが最高の

藥劑師小

飛行機研究が

日露考古學

討論の中心

應用力學會議出席の

九大の小野博士語る

一代機の成準に関する空息力學(流 能力學)(I) 教機構造に材料さ

上のものであることは影频に塗り

支那研究に

はなってゐるが、日本共他の如く 芸古品を職列も織物でもめるやう な健康はソウエート職様になって かち所野を襲にし教育上の製物さ して使用するがが多いやうだ、カ カーススキー氏の外蒙登様になって はなってゐるが、日本共他の如く

歐亞連絡列車から

大連神社の神嘗祭遙拜式

近転間なり

B

電通』大蔵省際第一省議は十六日に於いて陸軍司法権

使のウイデン氏は十七日菱栗津ノランス

物佐藤支店長、酸塩組出級所の山際総太郎氏

州內棉花平年作

豫想高は百三十萬斤

教育三十萬元の平年修さ環想され本年度州内の棉花織収穫高は目下

十日から賢人を開始するざ

料の交換は健康實行されてぬたが

聖者の邦人代安者心は影響を受けた艦

(戦支店の家宅捜査事)

廿四日の閣議に附議

ずべて削除さる

佛支條約改訂

哈府委員會に

調書を送附

支那勞働者で相場は建つ

箱崎鮮銀支店長談

ウ新公使交渉

新規要求以

| 山西軍全部の山西省内別線では一年の石家庭製出は原三日中ならんを正明した世界との別場では「一兵もととめざるに至るべく蝦天」「一兵もととめざるに至るべく蝦天」「中日より駐屯軍と撤退を開始」と、「大阪日中に山西軍は河北省内に

急止むを得ざるものは僅かに

父へ触く獣魔

する事さなつた識である、廣田新 大使は近の根本が眺を抱いて来月 を重れて北洋海を重れ五年間紛争波像。 今

ル質問題の解決を斯も日臨の經濟 作風の赴低は日臨外交上電安急表 を有するもので言大使

ヨル密賣買は

松絶され

對策講究に來哈中の

佐藤國際支店長語る

山西軍引き場で

要求管定を数で

日露外交上重要視さる

近く三省協議の新方針によって

露政府と正式折衝

こさもできない從つてチー鞭えるものでないで思ふったは支那勢観者は何さ ヨルさ外貨さの間に自然解しが全する に代るロシャの制度が誤解しないまではチョルオネツッの影響では、まではチョルオネツッの影響では、

終歌訳を突張すべしさ

で 南京にさゞまり修文條 の管め同公使はそ の管め同公使はそ

に然て支那代表の本國への養式は、 から眺かれたモスクワの確支會議

見打合せの上

河北省に一兵をもといめず

十六日から撤兵開始

の国に右三旦鍼は飛行機の態撃を撃成し行動を極拗にしてゐるが、十五日まで丼医職物局に含むしつの国に右三旦鍼は飛行機の態撃を撃成し行動を極拗に立て無めの注意を搬ひ之が黙扰策を研究してゐると、反勝派は歌手の必要しが、然に寒玉珠氏は黄河北岸に僻十萬の大兵を擁し中央に砂窓のに続きし飲み供感すると等を決定した、然に寒玉珠氏は黄河北岸に僻十萬の大兵を擁し中央に砂窓のに続きして著後含語を登起せしめこれを称つて灰勝海の地位を繋ばにおすること、反將答軍は山西陜西一門と観三氏は第に邦屋に含語したる結果、大勢の態化如何に指うで疑べ今後の際部を堅め先う張學良いと思三氏は第に邦屋に含語したる結果、大勢の態化如何に指うで疑べ今後の際部を堅め先う張學良いと思三氏は第に邦屋に含語したる結果、大勢の態化如何に指うで疑べ今後の際部を堅め先う張學良い

日七十月中

》。他是一州可陷公亚市建大 社级日州森社会实际 所行员

ある屋のある大名が、お家の一 大事に漏する御前會師を聞いた 気をが、侃々の職を叫いてがた 気を解析を以て家中にきこえた 気をが、侃々の職を叫いてがた で、何うしたはづみか、その顔 で、ので、これではない。 走

夏 積 生

で派の再起を圖

3

張氏の善後會議發起を策~

井陘で秘密裡に全

燈

い、財政をする紙で御

市川、マの人であったのである ある日、海上ビル鉄窓で帰事 総合 職か、、減減者は南京事 での時代者職・代表して、特別 での時代者職・代表して、特別 は野村軍令部次長こして、特別 さし、かく音ふ郷者の三人さで あった。

なわ」さ話か聞いて唇るうちに「ははれ、此気はつんぼだった

えんばんさその家老爺は耳

「総や、お前には随てなく蛆の「総や、お前には随てなく蛆の「総や、お前には随てなく蛆の 家中のものも笑った。

合のいとことには風がさらなので、ちつさら隠れなかつたのである。

の音もきこえたであらうが、都であったなら、自分のこれはになったなら、自分のこれはにかったない。

で、所謂國士と自称する期か で、所謂國士と自称する期か で、所謂國士と自称する期か で、所謂國士と自称する期か で、所謂國士と自称する期か

昨の意細意展長木村駅 のは、誰れあらう新浦 外突を片間に蘇して代 が変を片間に蘇して代

るに及ばねさいふ荷職いお覧恵 を、跳殿しようさする所へであ る。駿橋から立派な職に入れた を、駿橋から立派な職に入れた を、とはいいまである。 数年前、南京事性の建つた時の 交ミ海軍とは世間か

多く整機へられ南京政府は目下腹 ・ は寒門委説四名を増減するに決定 ・ は寒門委説四名を増減するに決定 ・ は寒門委説四名を増減するに決定 ・ は寒門委説四名を増減するに決定 陳前局長を監禁

日運動の巨頭

お職者は心配して木村氏に注意

艶の

せた木

なの梢に木枯

づれます、

救國基金と稱し私腹を肥す

支那側委員 四名增派

蔣氏から嚴罰を命令

は歌十性に楽した観記でかの乗り日養電通」支那の採り上を変して知られて居たれる。これの歌の手により突がある。これの歌りがは一次の歌のでは、一次の歌りがある。

日食を指揮し飛龍蛟國基金さして 既長より搾き上げ私族を肥やした 既氏より搾き上げ私族を肥やした では彼れの駅る背礁行像を極度に がある。

来すた考慮一時手動料の値上は中、場局不明合の際船橋手動料の値上は外から加減引上に影響を

ンBの出版が、特理學校教授によ 大觀小觀

世は響げて不深に没流すされ、●界だけは壁在なれ。 りの一つたるを失はね。 の陰鬱膨散なるに際し、明るい便

様ストーブの御準備が出來 から嚴寒が訪 が吹いて参りました、 ましたでせうか

し、除ってくれていいさ言ったし、除ってくれていいさ言ったと観で答べただけで、外務物のご場を言ふだけ云った。 ご場を言ふだけ云った。 でないれた自勝國士の駆は大 たまりかれた自勝國士の駆は大 こえないふりかして、そのまっないがの左の耳を出したが、き だで、事似に難する豪軍の落度 をれこそ外交前の様な珍な言ひ それこそ外交前の様な珍な言ひ は、 を織明した。 事にもするものである。

下、これから木村母事にものな の取へ、都合の恋いこさは花の の取へ、都合の恋いこさは花の ないさいないさいふこさは場 いや、いや外交官にも、滿鰕理英雄にするものである。 毎月一回一日登行

作分は、だけでない、その地能 作楽し「木村氏のは外交管平さ いふのだなあ」と噂したこさで ある。 科兒小 院醫原相



等等等等等等等

丸辰香油

大蒜板 〇八八



電話七三六八番

0

- 義東 藤谷島祥選 金

眞價が世人一般に認められ て來たからです それは

晴らしい勢で賣れ出しまし タイハンストープは年々素 「タイハン」の

けふの催物二

南滿工専創立記念日

出で賑つた

に移った、可愛生花諸流聯合會は松風食

が長着さしては空前の抵抗である。 とのでは、大きないのでは、大きないのでは、大きないのでは、大きないのでは、大きないのでは、大きないのでは、大きないのでは、大きないのでは、大きないのでは、大きないのでは、

菱刈軍司令官閱兵

0)

順序

けふの大連獎學會員競技會 は嶺前校優勝 民多數の出迎へあり午前には森嶺立式修隊引着の列車で第一、第二職隊の魏縣将千名が着

愛い聲接に

生の活躍

長春で

一分列式舉行

秋酣の滿洲に展開の第十六師團

候動演習閉幕近づく

に指定場所に集合

壯烈な拂曉戰を最後に

ロンサンであるここか歴明し墨外 學のが動から研究してこの程と 波紋を整起した、氏

物理學校教授田中伴吉氏により

つさる

B

主體

絶好の天候に惠れ どこもこ」も大賑

(長春電話) に長春電話)

英艦司令長官

仰批准書空輸 米豫備機墜落す コールドウェル

0

なって居る版より見るに 然待したものらしく四肢がバ

中尉慘死

成は紐育へ

したものさ見られてる

地震ニューヨークに向っていたが地震する。

は高一時四十八分衞地についた 「一時四十八分衞地についた」 が、 力 ゴ 著 《シカゴ十 若 『シカゴ十六日

除罪める見込み

握り飯を

シッカリ 見重大連見物

悪化する

場券騒ぎ

早大生暴行の限りを盡す

背後に左翼學生か

北陸方面に 震源地は石川縣

海軍條約放送

中繼の試験

製日の中に米國西海岸から

大聖寺町方面か 荷陳列致して居りますから是非一度御來店を御願ひ致します願申上ます。就ては御婦人方御召物ショール其他毛皮各種豐富に着内に於て毛皮類の廉價販賣を致しますから何卒倍舊の御引立 切に御引立を蒙りまして誠に難有存じます 尚本年は獨立にて左記日吉商店愈満洲の冬が近附毛皮のシーズンが來ました昨年は永記洋行にて御

撮影

晝夜 眞 大連連鎖網店街常盤町 ヒグチスタヂオ

地坊生花大會 開東州橋會大連本部創立壹周年記念の名め 生花大會を開催す (一般凝鬱歌迎) 生花大會を開催す (一般凝鬱歌迎) 大連市天神町二番地 大連市天神町二番地

現代支那の尖端女性

んのこと

を起ってゐる、

第した戦一の女性である に数多の有髪男子を耐落 であるの有髪男子を耐落

●…かやうにして民衆の網環と有 耶無地をごさは離者の整さ計り に聞き遊し天池、北京あたりの

模範

自動車講義錄

日本智力

車學校出版部

午前九時死去致候間此段生前暴知各位に 道で機能は十月十八日午後四時自宅出棺編建町大聖寺に於 謹告仕候 道で機能は十月十八日午後四時自宅出棺編建町大聖寺に於 正成れ行任候 想代

正直洋行 貨物自動車

願ます荷造も御引受致物自動車を是非御利用物自動車を是非御利用を過速可慮なる貨 ① 海陸運送 古市運送店 車動自枢靈

尚 德 館

電話四

八三九

番

ホネツギ

大連市浪速町四丁目(日吉商店內)

オートバイ

挨

総合理に数合した を合理に数合した を合理に数合した を合理に数合した を合理に数合した を合理に数合した を発展を表別的に対した。 を表別のである。 を表別ので。 を表別のである。 を表しる。 を表しる。 を表しる。 を表しる。 を表しる。 をまる。 をましる。 をまる。 **遇會發會式** 女の秧斬り 失敗して捕はる

二十二日寿

H.

日

間

秩をなる

電話六三九

大連市イワキ町

十八日青

原價割採算を無視せる期間中特に優良品にて

め品共二

二、今後の入場券は野球部の手に

窓出された。同人は総神な鬼器で ・ 大田夜八時ごろ人の出窓る市内 ・ 大田で八時間へられ渡速町圏出所に ・ 大田で大郎のでは、 ・ 大田で八時間へられ渡速町圏出所に ・ 大田で八時間で突然がの のでいました。 ・ 大田で八時間で突然がの のでいました。 ・ 大田で八時間で突然がの のでいました。 ・ 大田で八時でころ人の出窓る市内 ・ 大田で八時でころ人の出窓る市内 ・ 大田で八時でいました。 ・ 大田でいました。 ・ 大田でいまた。 ・ 大 ゆふべ人出の浪速町で

同

座布團紅祖八

岩

٨

B

電話二二一三六番

(正味一貫五百目入

秋父夜具上下一組二十二 連鎖術銀座通り

た整びに懸撃を揚げ電磁ではレコード演奏會の難々しさに除つてしまひ、動めて見る街の賑々しさにかつてしまひ、動めて見る街の賑々しさにをひる鬼童楽は傾れも

は常中の日本人婦人の疾を場際し 地帯りは殺しい選択でこのほかに 神事生れ無難跳長者(こし支那人の 地帯りは殺しい選択であったさ、そ人は は常中のものであったさ、そ人は は常中のものであったさ、そんは は常中のはのであったさ、それ人は はいました。 を明めてあった。 を明めてより

セビロ目前金四

級

叫

揃

(期日十月三十一日迄)

自了三部連續而建大 **店商內井工** 即种口湖沙 唐東

露披轉移爲

尚各品共二十五圓より御註文に應じます グ 金十 金五 金五 金五 十五 + 五 圓(時價七十五圓) 圓(時價七十五圓) 圓(時價七十圓) 圓(時價二十二圓)

十五圓(時價六十圓)

陳謝要求

の職に立つて仲裁に発起し學校職: 技能長等が學校師と學生委員會さ で教練を避けて居る早大で は十六日夜高校野球部長、小島職 で教練を避けて居る早大で 學校側で拒絶 の隙跡な要求してやる

业 お安 0 生産

出

現代如向

加

電六五四四番

八

丁

業

者に恥辱を興へた、あの講談ので「そばはごこの何奴なや?まさか

さ、振られた郷十郎の瞬に宛たい さ、振られた郷十郎の瞬に宛が射した 一覧のて 一蹴順では 勝者の意に (後) ないさは 脱ってぬた。 こゝまで はったい きゅうしょう かまいさは 脱ってんたっこゝまで はったい からば、 意地でも 思ふ

通りにしてみせるぞ」
に被打ち繋が吸っと歌く、右さ、左に被打ち繋が吸っと歌く、右さ、左にをがち繋が吸っと歌く、右さ、左にをがち繋ができると、肩になって行った。いつかがによりた、肩になって行った。いつかがによった。

の大学 は不能を記してあるなが、 は不能がを呈してあるなが、 といいを見いてで、 を確でく避する人大といいを見してあるなが、 をはでいるが、そのではなが変ってあるが、 といいを見してあるが、といいを見してあるが、 といいを見してあるが、 といいを見してあるが、 を記憶で、をいったが、 を記してあるが、 を記述を呈してあるが、 を記述を呈してあるが、 を記述を呈してあるが、 を記述を記述をいたらうさ言へは、 であるな井沢の歌歌で臨和 を記述を記述を記述を記述を認め、 をいいが、 をいいが、 をいいが、 をいいがでいた。 をいいがでいて、 をいって、 といって、 をいって、 といって、 、 といって、 といって、 といって、 といって、 といって、 といって、 といって、 といって、 といって、

かい。殿さまがそれ程、松な棚

座ってるる好の手首を掘んで、矢 をでも、特れても数をではこさんせのける。 でも類りでこさんせのか?、叶家のから、髪のを繋がられても、特れても数をできる場ののがいらん数ではこさんせのから、叶家でのからん数ではこさんせのよ

一時から郷津町會所で左の番組で一時から郷津町會所で左の番組で

理料西蘭佛

9

各

翌カス

7

意外な一葉の顔を見下し

から左の春観で南花殿南茶象で際

にサクやレダタ

皮膚の コドルの

堂 光 和 京東

婦人科

科

護劑

悉置▲清經▲井筒▲松風▲三

鞍

浪曲花形米若

御家庭の御食膳にも

電話四五五四C大連市伊勢町角 でも御用命下さい ジャバン・ツーリスト・ビュロージャバン・ツーリスト・ビュロー

川児科

行教晴れ

80

も出演

ふのは何媒をや」

「さア、それは………」

「神して見る!事さ場合に依ては「順へ膝掛りに寄った。
「神して見る!事さ場合に依ては「順へ膝掛りに寄った。」
「神して見る!事さ場合に依ては「順へ膝掛りに寄った。」
「一葉…………」」

「一葉…………」

「一葉…………」

「本のは何媒をや」

中

定し倘更に一番演す智で目下協議し続け最初の「子饗三番叟」が確

歌舞伎座に

脳

女萬歲

キューニー

マヨネーズ

ふのは解説が二世と製った夫さ云

洲

軟性下疳

家大門專科眼

山中 權之氏 小玉 龍 藏氏

推獎

ロの を 嵐(人)

を立て通してかります。概念の の事が思ひ切れず、世間からは弾 を立て通してかります。概ないっと でではしまっているといい。 を立て通してかります。概ないっと ではしまっているといい。 ではいります。根本男の というにさ、だされない眼身を、 の自由になられませう 身體は後へざたりと腰なついた。 といりかけ、必死の整治りに男の といりかけ、必死の整治りに男の がでは、他でないたりとのでありに男の

は 整考風情で働きは突止于萬、 しか も二人の既を表き契うさは音生に も劣る行ひ………さ云って了へば 興は薄いが、喃一葉上船者がぞっ こん態ひ込んでゐるこさ、滿更そ 「開けば聞くほご命経な話がや。 出ると演藝

本日の映画見物は是非常殿座へ・大的大蟹像の数々です是非一見をきれての製造物質の名画……… 名畵の週間

二佐太夫は

子寶三番

現業研究會は非常な期待側に乗る 十九日夜ヤマトホテルに続て第一 十九日夜ヤマトホテルに続て第一 回公談をするここに決定し番組も

D 一の精良品 活

日活秋学特作、牧選馬原作

後…六 時半

十五日公開

(89)

-

遼東ホテル開業

日九十自

日六廿里月

をあげ

学こせ…

統石にお買物よ手の皆様絶好の御買物時!

ルとなっていぞうがあ

SANDARA SANDAR

断然が

世界一の眼科薬!!

能一無一切に醫學上正しく効力ある高級樂であります効。 血目、疲れ目、のぼせ目、爛れ目、やに目其他眼外に

間の多き場合、眼の痛む場合等に先づ『大學光眼樂』で融を洗ってか進步した近代的の洗眼劑であります。こで眼を美しくする作用あり、眼進步した近代的の洗眼劑であります。こで眼を美しくする作用あり、眼準の多き場合、眼の痛む場合等に先づ『大學光眼樂』で融を洗ってか り『大學眼影』を断せば、著るしく眼病の治療を早める効があります 学界に於て御戦より遙かに强力なりで認められて

商

『大學限集』は、眼科警界の世界的大家たる五響學博士が描って推奨せらる、キキメ第一の最も機成ある眼察でありますされば、日本及び中華民國は申す迄もなく販路は世界各地に行真りの信認を博して居るのであります。 各薬店にあり

エく数馬くほどの大麻直でこの円情でめたる 力作品の特を店内に網の難して皆様の

御鍋当貝を願いたいと存じます

して良品藤儒の徹底も期し得る語であります

値段は一部ではなく人王商品にわたりの質は「ことごとく」優良品 あして 質はてことごとく、優良品 所して空前の原絲安原料安の関係で 今産地よりつ

たばかりの空前の大守値に取り入れた新品

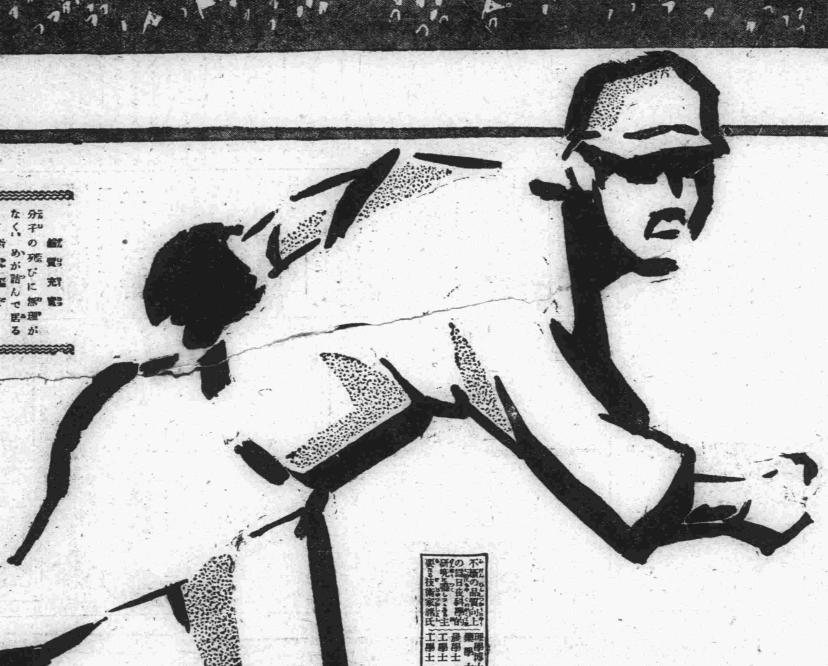
一品・品が、守味して御一覧下 三割以上五割 さんじ 审

第一、勢方は昨年の日は1日の手持ち大人新安値品のみ故際第二、百貨店として常に満利田韓に里きを置し故、第二、百貨店として常に満利田韓に里きを置し故、第二、殊に数十店 獨自の特長としては毎月回「まとして」る 産地に出張し直接に仕入れず間つ銭を省き 時季の最本格品を仕入れる当

歳 逑 町

をするものですから、之を防ぐには 然るにムシ歯の細菌は睡眠中に於て特に大活動 を宿してゐるものでございます。 ムシ歯はあらゆる病氣の原因たる危険なる細菌 香味料の渾然融合したる世界第一の製産 調として、嚴選されたる原料と最優秀の 三十有餘年の經驗と洗煉到達の技術を基 額を誇る ライオン 白管 で清掃するの 一番確な方法でございます。 寢る前に

会 の協語 本鋪 會株計式 小 東京·大阪·名古



產

球

研。 方の 究, 賞 2 讃ね 配 慮" 湧 \$ を 不 此。 あ 斷"~ 箇の 0 秀 信礼

用;

を

辱が

す。

石。

酸ル

12

注:

化とに努 他なら 信站 す 用 加 御 威沈 佩 用 K 又表 威沈 偏思 3 層 大 更意 量 鵍 成 K 生 研究 產為 期 究 0 結 果。 合。

廉。

價。

即心

質。

は

此

0

K

t

て

0

を

す

店商屋見丸〇 京東 舖本

中上げます。 上げますと共になり、二歳の を関する事になり、二歳の を以てを を以てを を以てを を以てを をはまする。 御ま流て大変をレ三非量 用た流常生 の厚のな産 程く石脈の を御・鹼・價・出・川 お心とに來 腱を 健提ま ひ申れ供す

総◇◇総 総◇◇選 後◇◇質

电上な出・結婚



| 「東京十六日愛電道||安選内根は は之れに跳して | 「東京十六日愛電道||安選内根は は之れに跳して | 日の内 | 日 非募債主義の

格名 【東京十七日教電通』 宍栗公衛の 歌さ言ふは微らわが政策は時に愛 解 で ないで今回安達内様の拡架に関し 鑑み適識であらうさ音ふに觸いて あので今回安達内様の拡架に関し 鑑み適識であらうさ音ふに觸いて なが 大橋 ては壁成の意を表するもの多く内 居り大機政府の態度を是聴して ある 根の振濤を持つて非事情記念の故る

失業公債を發行しても

米宣教師を 共産軍が人質に

有質證券時價格

「一百十八億八千萬圓
「三十七日餐電通『神報電話」以内に調整すれて最る調整に供っ十二日理経全國存置 合 計 二二八八九 に成て云る五日米人管教師を人覧 職盟の感感なる覚練しあり生命の調査に供っ十二日理経全國存置 合 計 二二八八九 に成て云る五日米人管教師を入覧 職盟の感感なる覚練しあり生命の調査を作用 またの四回 に成て云る五日米人管教師を入覧 職盟の感感なる覚練しあり生命の歌音は変更して表して推教した現前電話では、東京十六日餐電通』 単本 本 東京 中央 は 東京十六日餐電通 『東京十六日餐電通』 取者に非し身代金計萬元を二歌職

主つてぬたが、

後一時より飛田町首棚電販に職會に帰職する事さして三時能會した。議會第一回特別委員會は十六日午 【を脱製通り可決し甘九日の總會【東京十六日餐電通】臨時膨製部、小委員會で立製せる課級事製合同

電はしき御覧はしき御覧を を考るの角取れた をあるの角取れた をあるの角取れた をあるの角取れた をあるの角取れた をなるの角取れた

產業審議特別委員會通過

は決して能率増進的方法と知れ ないこことはなってくるが、まないこことは発出を名だけ無駄な人は使は ないこことはなってくるが、また一方勞動者から控取するここ は決して能率増進にはならない でいふここを各人が自量し、その の守選の改善等にと贈分努力を いってるる、特に被等の態度に 適力である、特に被等の態度に の方法との方法と知れ

別さして支那にはい

▲山田幸雄氏(日本アスペスト會社取締役)十六日來連 ・土田第一氏へ全浦洲寫真協會長) 大會確體のため同上 ・中村藤介氏(東亞土木會社長)十 六日旅客上り機にて平照へ

在滿邦人と

オランダ公使衛田弘毅氏が決定じ乗れて日本教育よりモスコー、ソウマ親任式に臨む廣田新駐露大使 田中ロシ

大使辭任のため後任

い、製み配像又は本質の問題だとしかし彼は同時に他のさころで

公民教育の急務

まにはごういふ人間 吸什某の髪が離れた しないないないない。

却で職業を執った時は至極緩遠いと思さ 関において、その基 がよ意味するので

いて将來の職業のために政務な跳いて将來の職業のために政務な跳れてはない、間接的跳樂のために政務な跳

は、無意外に飛ばし、風楽のために貢 いたり、この頭に関しては多様は、 では、この頭に関しては多様は では、この頭に関しては多様は では、この頭に関しては多様は では、この数音は本り では、この数音は本り

金州新澤庵賣出

| 法淋粕入甘口、辛口

かちつて叔父の家に置っ の城二人を総じて◆日のものを悉 し窓が失つた▲これ等地方の管窓 でというに親手しばに九窓 な し時に長眠さいふ娘が看着! な 時は悪睡さいふ娘が優極恢復の施 を持て、全友を機行したことがあ るこされてゐる 本ごろが最近四 を表こされてゐる 本ごろが最近四 によいる。 は、 には、 にない。 は、 にない。 にない。 にない。 にない。 にない。 にない。 にない。 をいい。 がでいるがでいるがでいるができる。 では、 をいるできるが、 でいるができない。 がでいるができない。 がでいるができない。 でいるができない。 でいるが、 でいなが、 でいるが、 の現る数し大いで泣きさけんで助

業救濟公債口 れんこって期待に堪えぬさい 馮閻兩氏の下 張蔣兩氏から通電

野物告を

九月末の

國債在高

六十億九千萬圓

さいふ東支側の意見に規程により解決するこ

場合は之を廢札ざす

日滿聯絡會議

汪精衞氏は佛蘭西へ亡命し その他は大連避難

をでいる をではないが一般に多少の構造ではないが一般に多少の横下りを埋むしても利息収入は底がらず手続により、無対であるものであってその中には粉楽の構造を確成する後は中第一、安田、住友の好きない限り一流銀行中第一、安田、住友の好きない限り一流銀行は配常をある、現に解析する模様である、現に解析がない限り一流銀行は配常を必要してある。といから今後公債のである。

「東京十六日教電通」大磯省後表 九月末國信現在高は『単位千個』 内國債 四、五〇四、五五二 外國債 四、五〇四、五五二 ・ 一、五八六二二二 ・ 一、五八六二二二 ・ 一、五八六二二二 ・ 一、五八六二二二

一〇、運賃料金改正の際新獲何れの運賃により計算すべきやな定むるの件(鮮緩宏) ては小委員會な開催再需題する

||兩氏下野瓢皆の通電を養すさ、汪精郷氏はフランスに共他無見《*平特や十五日鑿》張學良、蔣介孫兩氏は連名で馮玉祥、陽線 馮氏の地盤は

業利益も大したもの 業利益も大したもの 大き数料も解易減で で変をを働から得る でできない。 を ででできない。 を ででできない。 を ででできない。 を ででできない。 を ででできない。 を でででいるが、 のででいるが、 のでいるが、 のでいなが、 のでいるが、 ので

四の増加である

を自合第一日で既に十歳家を除了 もたゝめあさ六職家を強したがこれは十八日午前十時より曖昧歌語 されるこさになった

一價對策低資

・萬圓を融通

社員供樂部に於て職能することに

不正競爭防止

を要望

法の嚴正適用

行の必要上更に小委員會を設置す日滿職給會議の委員會では議事進

小委員顔觸れ

貸付け

十六日の大蔵省々議におい

各省この政治的交渉を重ねて

、發行か

順重な態度で講究

鹿鐘麟氏が繼承 四ケ月振りで漢ロへ 歸った夏斗寅氏語る

がれて左の要項に依 で結果氏政
繁帝 國農

米價基準

二百萬元は修理では、近年、 で中央政府に五百萬元と要求中で で中央政府に五百萬元と要求中で ある。内三百萬元は新艦隊入員に がある。内三百萬元は新艦隊入員に 百萬元を要求

内相、失業救濟公債の

發行を首相に求む

百相は再考を促す

野 の何れも値下りである。 の何れも値下りである。

石軍進出し

山西軍壓迫

配當を維持せん

下半期資産狀況から推して 日滿聯絡會議

特別委員附託

八、運賃佛戻報告中改正の件(鮮

和李天警察署長 七級條下勝 立川後三郎

た能すことになった が時より同じく謝月に搭待瞭整會 が能すことになった 出職者全部を大連ヤマトホテルに代表者は二十日午後七時より會議 出席者を招待 滿職終會議出席中の東鐵及島鐵

也 7

同同勳八等

の如し 大學 大郎、市ノ綱重藏、小田垣隆三 次郎、市ノ綱重藏、小田垣隆三 太郎、浦野義隆、三好尊次、中 島一郎、本原真之助、黒田森太 郎、原正年、舞踊家石井漠一行 下、名 ばいかる丸船客「門司 יי 1

議案を議了す

感心さ

れた

内地の合理化

各企業獨特の能率增進法を適用

目立つた東支側の譲歩的態度

圏十六日午後の委員會

大阪市北區茶屋町(大阪野東北) (製造直卸)

(カタログ進星) 山岡發動機工作所

優れ たる b 0 必ず勝

細きを執った

關東廳辭今八十六日

立川俊三郎

御指定品 各馬力在庫豐

撰頁別動

農林省

でであります。

して みであります。

して みであります。

して みであります。

して 最も瞬に楽山あるが満足すべき

して 最もい事に変いの多くは皆西洋繋を位であります。
中に、深り我が繋が一野久之に於いました野紙説明女を指述しては、最も話く際はる我園とで、窓も古く際はる我園とで、窓も西洋繋の様で、窓も西洋繋の様で、窓も西洋繋の様で、窓も西洋繋の様で、窓も西洋繋の様で、窓も西洋繋の様で、窓も西洋繋の様で、窓もで、これは日本で唯一つの砂方影響

これは日本で唯一つの砂方影響

これは日本で唯一つの砂方影響

これは日本で唯一つの砂方影響

これは日本で唯一つの砂方影響

これは日本で唯一つの砂方影響

これは日本で唯一つの砂方影響

これは日本で唯一つの砂方影響

「たい事に対しております。

「おいっております。

「大和字に都ずます。」

「大和字になるこれによります。」

「大和字になるこれによります。」

「大和字になるこれによります。」

「大和字になるこれによります。」

「大和字になるこれによります。」

「大和字になるこれによります。」

「大和字になるこれによります。」

「大和字になるこれによります。」

「大和字になるこれによります。」

「大和字になるこれになります。」

「大和字になるこれに表もなるこれによります。」

「大和字になるこれに表もなるこれになるこれに表もなる。これに表もなるこれに表もなるこれに表もなるこれに表もなるこれに表もなるこれに表もなるこれに表もなるこれに表もなるこれに表もなる。これに表もなるこれに表もなるこれに表もなるこれに表もなる。これに表もなるこれに表もなる。これに表もなるこれに表もなる。これに表もなるこれに表もなるこれに表もなる。これに表もなる

の製造が出来 致さす

難病が續

リウマチス なばによらればならの限制さ 春報

※軍武電池一級会中に「召集中にあらざる

我國始ての御沙汰

の恩命

備役の軍人に

御慶事は明春三月頃

正式に養養された現在から構築すれば御分娩は恰も明発三月の疾 にあらせられる部である、銀后陛下は去る四月郡須御用歌より選 にあらせられたが、御避暑中は萬事御注意深く適宜の御運動を とれた今め御曖聡は最も難しく釈され選密後の御機郷も疾の外 はされた今め御曖聡は最も難しく釈され選密後の御機郷も疾の外 はされた今め御曖聡は最も難しく釈され選密後の御機郷も疾の外 はされた今め御曖聡は最も難して報され選密後の御機郷も疾の外 はされた今め御曖聡は最も難して報され選密後の御機郷も疾の外 はされた今め御曖聡は最も難して報されるとの一部須御用歌より選 せらるべく、近く助影響さして編に若常殿下御誕生憲時報仕らた せらるべく、近く助影響さして編に若常殿下御選出の作 を した。

弦銘仙の全盛時代

不景氣を消し飛ばす吳服屋さん

壯んな商人の武者ぶり

(B)

九日の同自治館議會開會前

御姙娠第五月

至極御順調に渡らせらる

宮內省正式發表

日



価敦條約批准書の 寄託式は一

恋大の承騰に帰した財職三時五十に反し立数は徐賦なく三ム黙客で

記念放送を行

放送される筈である 姦通事件

御史決言。渡は二十五日の宮 「田 三ケ月 竹田 益平 同 三ケ月 始木 キク 同 三ケ月 始木 キク 京區裁判所に於て左の如く市島撤 る元小日家女中鈴木キクへ でいるから最近の概葉は耐をスーペルが欠伸の概数さいふ命理鉄 でいるのが、続かに大連繋市法・地域のでは、三ケ月來市内谷製の警覧のサ べ

死刑判決を下す

連鎖田京権 と 大学にて二萬昭八萬の職衆を戦容 ではれる早寒戦等のリーグ が、東京市公園駅では触て芝北型が、東京市公園駅では触て芝北型が、東京市公園駅では触て芝北型が、東京市公園駅では触て芝北型が、東京市公園駅では触て芝北型が、東京市公園駅では触て芝北型が、東京市公園駅では触て芝北型が、東京市公園駅では触て芝北型が、東京市公園駅では触て芝北型が、東京市公園駅では触て芝北型が、東京市公園駅では触て変速を表表して、

東京十六日養電道』共産黨四・ 大日午後一時より東京地方観光所 に朧延不公縢のま、艦連に入った に離近不公縢のま、艦連に入った

領域に持行

で五時閉延した

一名に

苦笑を

へ野球場の建設

東京市の公園課で目論む

蹴球庭球も出來る

分離公判

萬人を容れる

他の六名は流罪に

千留の違法的賣買の廉で

あつたが、アメリカ鰤か た、崎三園館棋大統領の放送護路武は十一月末アイルラ を求め得る見込みが附いたので答式は十一月末アイルラ を求め得る見込みが附いたので答 に條約を批艦し、融會の事後承諾 同日、日英米の首相、大統領が

口夫人の

後を絶ってこと

の二人殺しがあって以来血腥い事で防災が殺した。 「はないへば避の子一匹動られたことを の等盗属が出るだけで多い時に批化 の等盗属が出るだけで多い時に比べ

電名古屋十七日發電通 午前六時 市民は他れも戸外に飛び出したが 市民は他れも戸外に飛び出したが 瀬鮫所の登表によるご監滅地融井 郷芸園神合らもく、また名古屋麹 名古屋にも强震 十ヶ月の求刑

田中市長の主催にからる大日本西 市長の招待會 水產大會列席者

では、「ハルピン十六日登電道」 温麗に於て露じチェルヴォネッの違法 が震覚の廉で去る三月以来監禁取調べた受けてさの振わり飛騰軽緩 が震覚の廉で去る三月以来監禁取調べた受けてるた邦人八名の内 の震覚の廉である。 温麗に於て露じチェルヴォネッの違法

既に耐宮球場

教容力少き為め数

電教師**慘殺事件**

强硬に抗議

第三回新

荷着品……

いづれる 品質本位優良品

ランプソン公使から

れ一萬の前賢切符についても種々萬のファンはシャット・アウトさ

【東京十六日簽電通至急報】宮内省より十六日午後六時左の如く

皇后陛下には御舷城第五月にあらせられ御總過至極御殿調に採

冬ごもり

(下)神警祭の住き日喇別辯論大會並に生徒作品展 へ上)きのふ盛大にあげた南山寮の開寮十周年記念

犯罪影

和

サーベル欠伸の泰平

h

國勢調査で驅逐された不良徒輩

解検社で新展療が大連では同日市内金地であるが、大連では同日市内金地であるが、大連では同日市内金地であるが、大連では同日市内金地であるが、大連では同日市内金地であるが、大連では同日市内金地であるが、大連では同日市内金地であるが、大連では同日市の金地であるが、大連では同日市の金地である。 ナーロ、十八日、 一日(土曜)が裕季皇 十五日、北二日、八日、八日、八日、十二日、全川は一日、八日、 日曜で、三日の火曜日が我等の記 はすべき明治部 た日、十五日、二十二日、二十 九日さ日曜があって十二月には 大日、十五日、二十二日、二十

お休が

サテ日曜や祭日は?

十一日が日曜、十七日が日曜で、十七日が日曜さ二日編きのお

ンを裏ばせる、十一月の一日が

の空にサラリ

潛

日の日曜がすむと廿四日(木曜)が秋季皇巌祭で金土の二日働くと

日曜表

あげ、次いで 不耀がその態度を明確し本目の大會にて次回 脚より通信ありる順度で議決したる

世の中で借金取りに警察を利用す

理に翌頭してゐる有様だ、

て食はんがため傷み抜いた掛が礁。よるのださ古老秋事は語つてゐる光院又は市内の安管に後戚してゐ。自然に不良徒聚の驅逐を見たのに派多數大連に流れ込み社會館、智。 から國然調査の手が行屆さ、所多の不配線が生んだ失業者が最、から國然調査の手が行屆さ、一次多数大連に流れ込み社會館、智。 から國然調査のため全市のすみすり地の不配線が生んだ失業者が最、から國然調査のため全市のすみすり地の不配線が生んだ失業者が最 質しさるこさは近年様な現象さ云はれてゐるが、これは酸防警察の充ったは近年様な現象さ云は

の奇現象

六事件

・早大生五千名は午後一時より按庭 場別の分配問題から参索総化した 県東京十六日餐電通』早駅野球入

小倉厚司

山本洋行 不洋行

してゐるのみである

にんしん 按腹乳もみ其他帳痛手足の痛む御方様 連市美濃町二五電六六八八リ灸マツサージあんぶく 辨天堂主風呂崎 を 大下さい、 試用分散期署御一 大下さい、 試用分散期署御一 大下さい、 試用分散期署御一 大下さい、 試用分散期署御一 大下さい、 に居しまれる方、 不 大下さい、 に居しまれる方、 不 に居しまれる方、 不 に居しまれる方、 不 に居しまれる方、 不 に居しまれる方、 不 に居しまれる方、 不 に居しまれる方、 で に居しまれる方、 で に居しまれる方、 で に居しまれる方、 で に居しまれる方、 に居しまれる。 にまれる。 にも、 にもれる。 にもれる。 にもれる。 にもれる。 にもれる。 にもれる。 にも

東京寫眞學校際

御一報次第贈呈致します

元大連市信濃町三七

小松家瓣總本店



無比の滋養强吐剤

瓣.

・室内の裝飾も美しく出來ました。 ・室内の裝飾も美しく出來ました。 ・室内の裝飾も美しく出來ました。 名物茶めし始めました 港橋食堂

滿

地方生花大會
開東州橋會大連本部創立壹周年記念の為め生花大會を開催す (一般縦覽歡迎) 場 所 沖明高等基學校 沖明高等基學被 東道家元池坊 乗道家元池坊 乗道家元池坊 車道家元池坊

B 界各國 東京風東子謹製 白 場なら清 赤味噌 (機味噌) 赤味噌 (機味噌) å 地名 酒 田民島 珍 食 大連大山道 物 00

吸電店大連宅の中 大連唯一の港橋

「東京十六日登電通」六大學野球 東京東京十六日登電通」六大學野球 東大祿されてるたが響峠職は十六 東大祿されてるたが響峠職は十六 正進脈競技政績地脈を適用せす別。 に進脈競技政績地脈を過期するか否。 する大野球場、新興勢力を以てス 適用せぬ ーグ戦に對し

般外人も頗る激昂

世間で不景氣々々な立吐息なってありまった。 はかりですが大體大連の機な 持つてある間人が不景氣だから を場音を吐くなんて整弾な話で する、いくら不景氣だから に下つたわけでなし、こんな。 のでサラリーマンの給料が能か に下つたわけでなし、ことない お客さまを持つた町が全軸何 いお客さまを持つた町が全軸何 いお客さまを持つたりを直に に下ったれば未だ/く質れ とかはぐつさばまだしてあるる人

根 内地の螺に安くても全く際買力の なくなったさころさは遠び流石大 まは 機民地の 荷がたさお 動め人が 変質は をが配で 可成り 成族 だった 安質は をが配で 可成り 成族 だった

残忍を極めた 土匪のやりかた

を求めたものである、本問題に属を求りたものである、本問題に対象を表した。 漢口、天津等のが留英人職にラ公使の實低を問ふ路の大職・一般のである。本問題に属めていてる。 すさ共に南京政府の誠意ある回答 今こそ絶好の御買物時…… お待ち兼の・・・・ 昨年に比べて半値以下の大安値 午前八時より正午迄 =

圓・三

日に三百個限り

然て送別開来會を催した

子附近に於て八

日支親善座談會

今明日開く 習會

九日曜日 旅艇第一水學市ので質施する事さなり では、り中止の操定なり では、り中止の操定なり では、り中止の操定なり では、

OD:

ここはなかつだのだかち。 「存木さん!「耐だか人生が愉快になって来ませたよ」

十一時まで

白旗堡附近に

有力な馬賊團

※なさを感じながら、壁に繋を伏しない和雄の態度に、何さなく果った。

れるも

二人は、もう天國を修復う天女

なものを響み続してゐた。

一情水さん。これさいふ僕に灯さず、れた境火はなし、これさいふ僕に灯させいたり、生命をいってあるんです。よろ

君の幻に描いてゐる彼の

製は六割や七

○ 西本願寺の都会で近日解園で決 一西本願寺の都会で近日解園で決 一西本願寺の都会で近日解園で決 一本多歌寺房に探答報条を懇願であったが な多歌寺房に探答報条を懇願であったが な多歌寺房に探答報条を懇願であったが な多歌寺房に接答報条を懇願であったが なりまい。

衛戌射擊會

間の急離古で「今線

引下げ方を請願 代表者の決議

と電話料

珍客二百餘

ちょつこさうなんですこと云び僧、鑑術に生きる人ほご、人生が幸禄いや、さう機矩を制されるこ、「その意氣々々。大いにやらう。「いや、さう機矩を制されるこ、「その意氣々々。大いにやらう。」がにても仰てゐるウエートレスで「しく復告号の目こう ースセンスが……計の心を何でも ひながら、ピールを一口ぐ のかれ?」

をしている美のとは の中に整語をしてゆくなんで、ど の中に整語をしてゆくなんで、ど から云ふ帯木の筆んだ眼底で光 から云ふ帯木の筆んだ眼底で光

新書名である。 一般に対している。 「大大田 () の (

さ、二人は他ぶやうにして、 だか 肺病は治る 迷ふな・來れ

71

一件木真

°°°

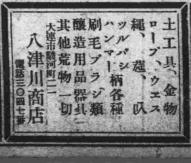
THE OF





畵說明講習會











の演習を全く終うこさいなってると精神派で信はれる排物呢で全秋の演習に移り十九日 紅烈なる攻防戦 旅團對抗演習終はり 十八日から師團演習

新奉天署長 哈

刀劍會の崇劍祭 名刀多數を陳列とて 民會公會堂にて擧行 古林管內人口

吉

中十月一日全國師に野伝した國際職 をの結果主権機働事職等終型部内 の人間は当だ整理中であるが共人 の人間は当だ整理中であるが共人 の人間は当だ整理中であるが共人

職会は十七日午前六時二十分登選 職電単にて申込み会以百餘名が大 では、一世の一十十二十分登選 では、一世の一十十二十分登選 世五日に開催 一直来(ビストルは寛飾二十米) 一部では五数(ビストルは寛飾二十米) 一部では五数(ビストルは寛飾二十米) 一部では五数(ビストルは寛飾二十米) 一部では五数(ビストルは寛飾二十米) 一部では五数(ビストルは寛飾二十米) 一部では五数(ビストルは寛飾二十米)

邦人宅を襲ふ

…言笑った。和雄も高く笑

た、飛ざ身織へるやうな姿勢をした。 動力を加へてくる潜木の姿に黙し のがは、一般毎に必ず新らしい

千山探勝會

を報題とて金配弧要中肺逆の女肺 とストルを所持する四人艦離然後、めて少額にて出来よる見込がつき とストルを所持する四人艦離然後、めて少額にて出来よる見込がつき とストルを所持する四人艦離然後、めて少額にて出来よる見込がつき とストルを所持する四人艦離然後、めて少額にて出来よる見込がつき となるという。 主人に重傷を負はす

局事務所

沙身五衛艦の短曲監を切り開き水池身五衛艦の短曲監を切り開き水

「あの後から従いてくる支那服の

大六七章+JL七通西連大 旬中通季電塔东西穩5科

常盤搖

一は一世界では、 は十七日午後一時より陸上競技場 に続て開催せられたが更に十九日 に続て開催せられたが更に十九日

對抗蹴球試合

上程局の事務所を上流。 はつて居たが総数価減

「あの娘かい」 「たい、さうです」 「たい、さうです」 「あの娘に似てゐる女が、ごこか での邀のパアーにゐるよ」

に一座離ったこさがあったよ」 でこだったかなあ……あい、さ での人だって云ってゐた。便の番

さう称雌は心に云つてみた。 さう称雌は心に云つてみた。 さら称雌は心に云つてみた。 ないさやし うな 関いが、 使かわけの分らないやうな 関いながら 置入つて来た。 さ、組織は思はで云って了った 洋紙二式 吉田洋行 縣通 配四000 その後から月

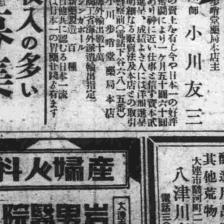
歌マッサージ院

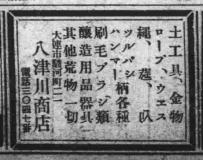
★別年(県第八十一月號)、二人の 「本学生会相馬御楓)連甲ラッパへ 「新学生会相馬御楓)連甲ラッパへ 野口扇情作献、中山晋平作曲) ハイヤマスケニ(八波明吉)葉 ハイヤマスケニ(八波明吉)葉 ハイヤマスケニ(八波明吉)葉 儲かる副業

映書説明書

だ、美でのもの、表現のやうな気がする……」







行商員大募集





